

きいて・めもして・こたえよう

まめ しゅうかい すす かた
豆まき集会の進め方

なまえ
名前

聞くめあて

しんこう じゅんばん やくわり ばんごう
「進行の順番」と「役割」を、番号をつけてメモしましょう。

①

②

③

④

⑤

ほうそう
放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

(1) 節分の いわれは、だれが、何で しょうかいしますか。

(2) みんなで 考える 「心の中のおに」とは、どんな ことですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア 自分の なおしたい ところ

イ こわい お話

ウ すきな 食べ物

(3) 豆の かわりに、何を なげますか。

(4) はじめと おわりの あいさつは、だれが しますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア 代表の人

イ 校長先生

ウ 全員

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

来週の 豆まき集会の、進め方を お知らせします。三年生は、集会の 係を します。

まず、はじめの あいさつを、代表の 二人が します。次に、節分の いわれを、先生が かみしばいで しょうかいします。

それから、みんなで、心の中の おいはらいたい おにを 考えます。「なまけおに」や「おこりんぼおに」など、自分の なおしたい ところです。

そのあと、体育館の 外に 出て、豆の かわりに、丸めた 新聞紙を なげます。「おにはそと、ふくはうち」と 言いながら なげましょう。

さいごに、代表の人が、おわりの 言葉を 言って、終わりです。

めものれい

- ①はじめのあいさつ 代表2人
- ②節分のいわれ 先生・かみしばい
- ③心の中のおにを考える（なおしたいところ）
- ④外で新聞紙なげる「おにはそと～」→⑤代表おわりの言葉

こたえと かいせつ

（1）先生が、かみしばいで（しょうかいする）

「節分の いわれを、先生が かみしばいで しょうかいします」と 言っていました。

（2）ア

「自分の なおしたい ところです」と 言っていました。なまけおに・おこりんぼおになど です。

（3）丸めた 新聞紙

「豆の かわりに、丸めた 新聞紙を なげます」の 部分です。

（4）ア（代表の人）

はじめは「代表の 二人」、おわりは「代表の人」が 言葉を 言います。